



市小だより

元気に登校！笑顔で下校！

第2号

令和2年6月2日

長久手市立市が洞小学校

向夏の候、新型コロナウイルスの感染予防に最大限の注意を払い、学校再開をめざして、5月21日より分散登校を行ってまいりました。登下校では、多くの保護者の皆様に子どもたちを見守っていただき、ありがとうございました。

学校では、手洗い場やトイレに足跡マークを作ったり、下校後、よく触る場所の消毒作業を行ったりして感染予防に努めています。長久手市教育委員会から示された「学校再開に向けたガイドライン」をふまえ、市が洞小学校でも独自のガイドラインを作成しました。配付した「学校再開後の教育活動について」をご覧ください、本校の教育活動に、ご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

学校再開分散登校の様子



登校したら、まず手洗いをを行います。



トイレには足跡マークを付け、並んで待つことができるようにしました。



教育相談

はじめは、すぐに授業を行わず、子どもたちの様子をみながら、一人一人と話し、心のケアを図るようにしました。(5/21・22の様子)



三二分団会

教室では間隔をとって授業を行いました



分団の担当者と顔を合わせ、分団の様子を聞きました。また、登下校で注意することを話しました。(5/21・22の様子)

昨日、6月1日(月)から通常授業(3時間)となりました。下校時刻は11:20です。6月8日(月)から、給食が始まります。子どもたちが安心して学校で過ごすことができるよう、授業や給食・清掃活動等感染拡大のリスクを可能な限り低減できるよう、対策を行いながら教育活動を進めていきます。よろしくお願い致します。